

荒井章三先生の主要な業績

【著書】

- 『ユダヤ思想』（共著）大阪書籍、1985年12月
- 『Light of Light 光よりの光』神戸松蔭女子学院大学、1987年4月
- 『新共同訳 旧約聖書注解 第I巻』（共著）「民数記」243-290頁，日本キリスト教団出版局、1996年3月
- 『ユダヤ教の誕生「一神教」成立の謎』講談社、1997年10月
- “*Festhalten am Bekenntnis der Hoffnung*”（共著）Martin-Luther-Verlag, Erlangen, Deutschland 2001年（ハイデルベルク大学 R・スレンツカ教授献呈論文 “*Mann und Frau in Genesis, 1-3*”）
- 『新共同訳・旧約聖書略解』（共著）「民数記」178-210頁，日本キリスト教団出版局2001年3月

【学術論文】

- 「歴代志史家とその著作について」『キリスト教学』（立教大学）第4号，1962年
- 「預言者アモスの歴史理解」『キリスト教学』（立教大学）第6号，1964年
- 「古代近東における預言者的活動」『キリスト教論藻』創刊号，1966年
- 「旧約聖書における信仰告白」『聖書と教会』（日本基督教団出版局）第76号，1972年
- 「ヤハウイストと土地取得伝承」『キリスト教論藻』第7号，1973年
- 「モーセ像の変遷(一) —M. ノートの場合—」『キリスト教論藻』第11号，1978年
- 「モーセ像の変遷(二) —エジプトにおけるモーセ—」『キリスト教論藻』第12号，1979年
- 「モーセとミデアン」『キリスト教学』（立教大学）第21号，1979年
- 「くわたしの父の神」とヤハウエ」『キリスト教論藻』第13号，1980年
- 「イスラエル脱出共同体の辺境性」『キリスト教論藻』第18号，1986年

「預言者対預言者 —エレミヤとハナンヤ—」『キリスト教論藻』第25号, 1993年

【翻 訳】

G・フォン・ラート著『旧約聖書の様式史的研究』(G. von Rad : Formgeschichtliche Problem) 日本キリスト教団出版局, 1969年10月

H・リングレン著『イスラエル宗教史』(H. Ringren : Israelitische Religion) 教文館, 1976年2月

G・フォン・ラート著『旧約聖書神学Ⅰ』(G. von Rad : Theologie des ATs I) 日本キリスト教団出版局, 1980年1月

『図説大聖書 第二巻』(La Bible en ce temps-la) 講談社, 1981年10月

G・フォン・ラート著『旧約聖書神学Ⅱ』(G. von Rad : Theologie des ATs II) 日本キリスト教団出版局, 1982年3月

M・ウォーザー著『出エジプトと解放の政治学』(M. Walzer : Exodus and Revolution) 新教出版社, 1987年6月

K・コッホ著『預言者Ⅰ』(K. Koch : Propheten I) (共訳) 教文館, 1990年4月

『旧約聖書と社会学』(A. Wilson : Sociological Approach to O T) 教文館, 1994年11月

『モーセ マルティン・ブーバー聖書著作集 第1巻』(共訳) 日本キリスト教団出版局, 2002年3月

『カラー版聖書大事典』(共訳) の翻訳・監修, 新教出版社, 1991年6月

『新教・タイムズ聖書歴史地図』(共訳) の監督責任者, 新教出版社, 1993年9月